

「第14回かわしんビジネス交流会」に参加

いつどこで？

平成30年10月12日（金）と13日（土）の2日間、豊川市総合体育館（愛知県豊川市）にて開催された「第14回かわしんビジネス交流会」に、日本弁理士会東海支部として初めて出展しました。

本交流会は、回を重ねるごとに出展者が増え、204社・団体が出展する地域の一大イベントとなっています。

どんなイベント？

豊川信用金庫の取引先を中心とする企業及び団体が、商品や技術を持ち寄って展示・PRを行い、「買いたい情報」と「売りたい情報」を交換し合う交流会です。販路獲得のための商談会のほか、愛知県後援の知財活用セミナーも開催されました。

どんな雰囲気？

東三河及び近隣地域の製造加工、卸売・小売、建設、飲食・宿泊、情報通信などの中小企業と、教育、公務、士業等の団体が出展していました。屋外会場では、地元企業が製造する食品、ご当地グルメの「豊川いなり寿司」（地域団体商標）や、高校生の手作りパンなども販売されており、多くの一般市民で賑わうお祭りのような雰囲気でした。

弁理士会東海支部は何をした？

弁理士会東海支部としてブースを設け、「ヒット商品を支えた知的財産権」、「知財経営サロン」などのパネル展示を行いました。

また、東三河地区を担当する委員会のメンバーがブース前に交代で立ち、弁理士会のPR資料やグッズの入った東海支部ロゴ入り手提げ袋を来場者に配布し、東海支部のPRを図りました。

出展企業の関係者だけでなく、小さなお子さんからお年寄りまで、ブース前を通る多くの来場者が、メンバーから差し出された手提げ袋を快く受け取っていました。

さらに、ブースを訪れた相談者に対し、弁理士による知的財産に関する相談が行われました。

「第14回かわしんビジネス交流会」への参加は、東三河地区の市民の皆さんに日本弁理士会東海支部を知ってもらう絶好の機会となりました。



2018.11.27 東海支部 広報企画委員会委員
弁理士 藤川 敬知